

带状疱疹ワクチン（定期接種・任意接種）

R5年度から市では带状疱疹ワクチン任意接種の一部助成をしています。R7年度から定期接種になりましたが、市では任意接種として50歳以上にも定期接種と同じ内容で助成を継続しています。

带状疱疹は、水痘・带状疱疹ウイルスによる感染症です。子どもの頃に感染すると、水痘（水ぼうそう）を発症し、治ったあともウイルスが体に潜っていて、ストレスや過労、病気、加齢等で免疫力が低下した場合、带状疱疹を発症し痛みや発疹が出ます。50歳以上では、带状疱疹を発症した人の約2割が長期間にわたり、神経痛が続くことがあります。

助成対象者		接種内容と助成額（定期・任意とも同じ）			助成期間	実施医療機関
		ワクチン	助成額	回数		
定期接種	①65、70、75、80、85、90、95、100歳 ②60～64歳でヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に身体障害者手帳1級程度の障がいをお持ちの方（「接種対象者証」交付） ※定期は年度末年齢 ※R5～7年度助成接種済者除く	シングリックス（組換えワクチン）	12,000円/回	2回 ※1回目から2か月後	通 年	【定期】 県内 医療機関
		ビケン（生ワクチン） ※免疫不全者接種不可	4,000円/回	1回		
		◎助成は定期か任意 いずれか生涯1回のみ R5～7年度に市の任意接種助成済者は対象外です。 手続きは不要です。医療機関に助成額を差し引いた金額（自己負担分）をお支払いください。 ◎およその自己負担額 「シングリックス（2回分）」16,000円～20,000円 「ビケン」 3,000円～4,000円 ※定期接種の生活保護の方は無料				
任意接種	①50歳以上（接種日年齢） ※定期接種対象除く ※R5～7年度助成接種済者除く					【任意】 市内 医療機関のみ ※20ページ参照

<助成の対象となるワクチンについて>

接種するワクチンについては、効果や特徴、副反応、価格などを参考にご判断ください。特に基礎疾患のある方は主治医と相談し接種するワクチンを選択してください。医療機関により実施していないワクチンもあります。

種 類	組換えワクチン（乾燥組換え带状疱疹ワクチン） 販売名：シングリックス	生ワクチン（乾燥弱毒性生水痘ワクチン） 販売名：ビケン
接種回数	2回 2回目は1回目から2か月後（遅くとも6か月後まで）	1回
助成額等	12,000円/回（2回分自己負担約16,000～20,000円）	4,000円（自己負担は約3,000～4,000円）
接種方法	筋肉内接種	皮下接種
効果	接種後1年	9割以上の予防効果
	接種後5年	9割程度の予防効果
	接種後10年	7割程度の予防効果
主な特徴	- 発症予防効果が非常に高い - 発症を長年に予防する - 副反応の発現率が高い（注射部位の腫れや痛み、発熱、頭痛等） - 接種料金が高価で2回接種必要	- 発症予防効果が中程度 - 長期予防効果が低い - 副反応の発現率が低い - 基礎疾患により接種できない場合がある - 接種料金が安価で1回のみ

※参考：厚労省带状疱疹予防接種説明書、ワクチン添付文書等

<令和8年度 带状疱疹定期接種 対象者生年月日> ※年齢は8年度末年齢

年齢	生年月日	備 考
65歳	昭和36年4月2日～昭和37年4月1日	◎定期接種対象年齢は5年間経過措置です。経過措置後は65歳のみとなります。 ◎定期接種対象者には案内通知と予診票（1枚）を送付します。シングリックス2回目の予診票は市内医療機関にあります。市外医療機関で接種される方には1回目接種を確認後送付いたします。
70歳	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日	
75歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日	
80歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日	
85歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日	
90歳	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日	
95歳	昭和6年4月2日～昭和7年4月1日	
100歳	大正15年4月2日～昭和2年4月1日	